

FRONTIER

予測できない未来を切り拓くためには、「既存の方法にとらわれず」、自ら適した方法をその都度選択して学び続けることが必要です。ちばっ子の学びに「ICT」という新しい選択肢を増やしましょう。

千葉県版GSSの積極的な活用を！

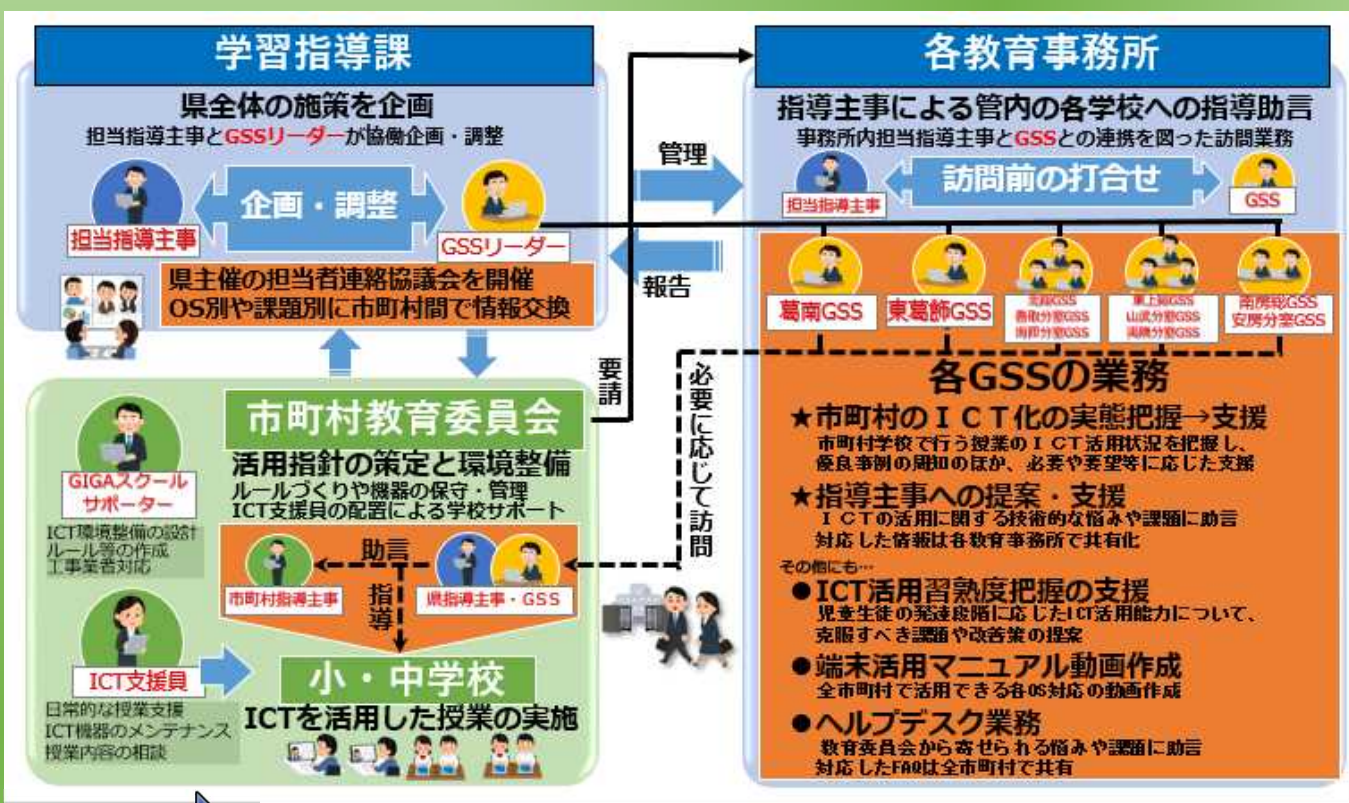
GSSとは…GIGAスクールサポーターの頭文字です。

Step 1

市町村のGIGAスクールサポーターとの違いは？

市町村教育委員会のGIGAスクールサポーターはそれぞれの市町村の学校における1人1台端末やネットワークなどのメカニクな部分に関する課題を解決します。

一方で、千葉県版GSSは、市町村教育委員会の指導主事への提案や支援を行うことがメインとなります。詳しくは下のイメージ図及び裏面のQ&Aをお読みください。



Step 2

市町村と県がタッグを組んでICTの充実を！

各市町村の実情や対応状況、先導的な事例などを情報共有することで県内全ての地域において、GIGAスクール構想の実現をさらに前進させていきます。

Step 3

県内全ての子供たちのために！

千葉県内全ての子どもたちのために、県内全体のICT環境が充実していくことが重要です。千葉県版GSSを活用して、子どもたちの学習環境の更なる充実に御協力をお願いします。

千葉県版G S SについてのQ & A

Q 1 : G S Sは具体的にどのようなことを行うの？

A 1 : ①各教育事務所・分室管内のI C T活用事例や課題等の収集、共有
②学校訪問への同行
③市町村のI C T化の実態把握と支援
④指導主事への提案・支援（I C T活用に関する技術的な悩みや課題への助言、研修会等の実施による情報の共有）
⑤指導主事へのI C T活用研修
⑥ヘルプデスク業務（各市町村教育委員会から寄せられる悩みや課題への提言、対応したF A Qは全市町村で共有）

Q 2 : 授業での効果的な活用について教えてくれるの？

A 2 : 市町村教育委員会や教育事務所・分室などの指導主事に適宜支援します。

Q 3 : G S Sを活用するとどんなメリットがあるの？

A 3 : 今まで確認できていなかった内容について、確認できるとともに県内における情報共有によって好事例などを参考に、市町村のI C T化をより推進していくことが可能になります。

Q 4 : G S Sは、どのような人がやっているの？

A 4 : I C T支援員経験者、P Cインストラクター、教育機関向けのインフラ設計経験者など、I C Tのスペシャリスト9名が県内に配属されます。

Q 5 : 誰からでもG S Sには連絡することができるの？

A 5 : G S Sへの連絡は各市町村教育委員会の担当課からお願いします。

Q 6 : G S Sに連絡をとるにはどのようにすればよいの？

A 6 : 連絡先については、後日改めて発出する文書で確認してください。

Q 7 : G S Sには、いつ連絡をとることができるの？

A 7 : 各G S Sの勤務曜日は令和3年10月19日付け事務連絡に記載しています。勤務時間は8 : 30 ~ 17 : 15です。

Q 8 : 訪問などG S Sに仕事をお願いするときに経費は掛かるの？

A 8 : 出張旅費などの経費は一切不要です。

Q 9 : G S Sについて分からないことは誰に質問をすればいいの？

A 9 : 各教育事務所、分室または学習指導課に担当指導主事がいますので、そちらへ御連絡ください。

Q 10 : G S Sはこれからもずっと千葉県にいるの？

A 10 : G S Sについては、今年度いっぱいのもので、期間が限られていますので、期間内に積極的な活用をしていただきますようお願いします。



児童生徒の学習環境充実を！



千葉県版G S Sの活用でよりよいICT環境の構築を目指しましょう！

合言葉は「 I (今までの学びに) C (ちよつとずつ) T (取り入れる) 」